

たこう かまいせん つちざわえき はなまきしとうわちょうおちあい
田光遺跡は JR 釜石線・土沢駅から南へ約 1.2 km、花巻市東和町落合
しょざい さるがいしがわ
2 区に所在します。遺跡がある落合地区は、北側に猿ヶ石川が東か
ら西へと流れ、東側にはどくさわがわ どうりゅう
ら西へと流れ、東側には毒沢川が流れており猿ヶ石川へと合流しま
す。遺跡は猿ヶ石川と毒沢川が形成した河岸段丘の北端部縁辺に立
ち
地しています。

本遺跡は、平成 3 年に町道建設にともなう調査、平成 18 年には
とうほくおうだんじどうしゃどう こじんじゅうたくいてん
東北横断自動車道建設に伴う個人住宅移転のために調査が行われま
した。

平成 3 年の調査では、遺構はじょうもんじだいばんき
（約 3,000 ～ 2,300 年
たてあなじゅうきょあと どう ぼこうあと き ちょぞうけつあと けんしゅつ
前）の竪穴住居跡 1 棟、墓坑跡 5 基、貯蔵穴跡 7 基が検出され、遺物
じょうもんどき どぐう せつき せつけん
は縄文土器、土偶、石器、石剣が出土しました。

竪穴住居跡の貼り床の下からは、埋め戻されている貯蔵穴跡が見
つかりました。さらに貯蔵穴跡によって壊された土坑も発見され、
これはけいじょう
形状や埋め土から墓坑跡と考えられました。これらの遺構が

同じ場所で重なって見つかったことから、縄文時代晩
期の土地利用の移り変わ
りについて、きちょう
貴重な情報
え
を得ることができまし
た。



田光遺跡出土遺物（1991 年出土）